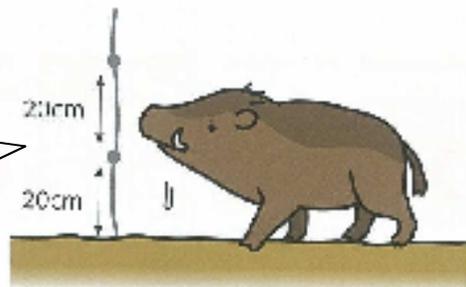


電気柵設置についてのチェックリスト

① 柵線の高さは地面から20cm、40cmになっている

イノシシが感電するのは鼻先だけです。毛が固いため、体はほとんど電気を通しません。下を潜れない高さに柵線を張りましょう。

イノシシはまず鼻先で触れて確かめようとしています



② アスファルトから50cm以上離れた場所に設置している

イノシシの鼻が柵線に触れる際に前足がアスファルト等舗装面にあると十分な電気が流れません。



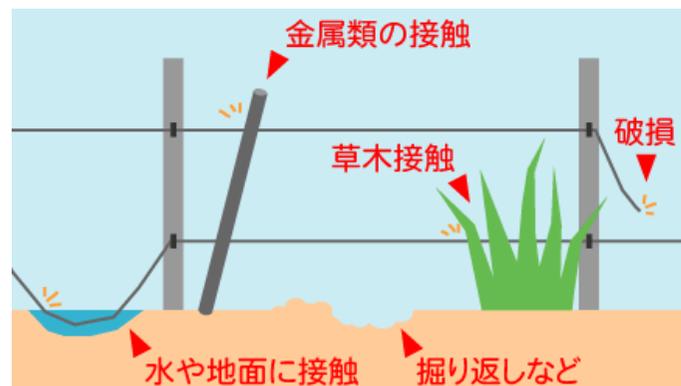
③ ガイシは外向きになっている

ガイシが内側を向いていると電線に触れる前に支柱が押し倒されてしまいます。



④ 柵線に草などが当たっていない

柵線に草などが当たるとそこから漏電し、柵に十分な電気が流れません。設置する前だけでなく定期的に草刈り・点検をしましょう。



※ 電気柵を設置している間は、なるべく24時間通電しましょう。

通電していないことを学習すると、通電中であっても柵を気にせず侵入するようになり、効果がなくなります。